

## 第48回 島根県ユースサッカーU-12 交歓優勝大会 開催要項

### 1 目的

少年・少女がサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレイの精神を学び、社会生活に必要な協力の心を培い、正しく力強く生きることを願って開催する。

### 2 主催

一般社団法人島根県サッカー協会

### 3 後援

島根県教育委員会

### 4 主管

一般社団法人島根県サッカー協会第4種委員会

一般社団法人島根県サッカー協会浜田支部

### 5 期日

2026年6月13日(土) 予選リーグ

6月14日(日) 決勝トーナメント・フレンドリーマッチ

### 6 会場

「サン・ビレッジ浜田」

住所 浜田市上府町イ2457

### 7 参加資格

- (1)大会実施年度に第4種加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)
- (2)上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- (3)「参加選手」は、公益財団法人日本サッカー協会発行の「加盟チーム」の選手証(背番号を記載し、写真貼付された一覧表)を持参すること。
- (4)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。「掌握指導する責任ある指導者」とは大会が円滑に運営できるよう指導し、選手の健康・安全等に十分に留意、指導ができ、それに対処できる指導者である。また、引率指導者は公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)内1名以上は日本協会公認(C級コーチ以上)を有すること。また、引率指導者は大会期間中資格証を携帯すること。(公認ライセンス証のコピーを提出すること)
- (5)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (6)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
- (7)「参加選手」は支部大会から県大会(全山陰)まで同一の「加盟チーム」に登録していること。
- (8)「参加選手」は自チーム1時間前までに選手カードのチェックを済ませること。
- (9)「参加選手」の選手証は紙媒体に限り、登録システムから出力した背番号順の一覧表形式を提出すること。選手証はカラー印刷したもので、濡れても文字がにじまないようにしたものを提出する。
- (10)移籍選手は大会1ヶ月前までに移籍を完了した選手が参加できる。(支部大会から)

### 8 参加対象

本大会各支部予選を勝ち抜いた12チームで各支部代表数は以下の通り。

・松江支部(4) ・出雲支部(4) ・浜田支部(2) ・益田支部(2)

### 9 競技方法

- (1)試合時間は、前後半とも20分。ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。ただし、フレンドリーマッチは、前後半とも15分とし、インターバルは5分とする。
- (2)試合は、予選リーグとトーナメント方式で構成する。  
リーグ戦は、勝ち点(勝利3点、引分け1点、敗戦0点)・得失点差・得点多・該当チームの対戦成績の順で決定する。なお、決しない場合は該当チームでのPK戦にて決する。  
トーナメントにおいて前後半で勝敗が決しない場合には、3分間のインターバルの後、10分間の延長(5分ハーフ)を行う。なお決しない場合にはPK戦(4人目以降はサドンデス)にて勝敗を決する。

- (3)2日目は、初日のリーグ戦各グループ1位、合計4チームによる準決勝、3位決定戦、決勝戦フレンドリーマッチを行う。フレンドリーマッチは2位、3位それぞれ4チームで構成する。組み合わせは、できるだけ同地区同士の対戦を避けるように調整する。
- (4)暑熱下においては、前・後半の中程で飲水タイムを採用する。主審は飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- (5)試合当日に感染症等の理由によりチームが不参加になった場合は不戦敗とする。  
スコアは0-3。

## 10 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。

## 11 競技のフィールド

- (1)フィールドの長さ(タッチライン)は縦68m、横(ゴールライン)50mを基準とする。
- (2)ゴールポストの間隔は5m、クロスバーの地面からの高さは2.15mとする。  
【8人制サッカールールからの抜粋】

## 12 試合球

4号球を使用する

## 13 競技者の数及び交代

- (1)1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者の内1名はゴールキーパーとする。
- (2)登録できる交替要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。交代用紙は使用しない。
- (3)ゴールキーパーは、主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (4)フィールドプレーヤーは、8人制ルールに基づく自由な交代とし、ピッチ中央交代ゾーンから交代する。

## 14 ユニフォーム

- (1)チームはエントリー表に登録したユニフォームを着用しなければならない。
- (2)競技者の用具については、(8)を除いて公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- (3)選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (4)チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。
- (5)ゴールキーパーは大会に登録されたユニフォームを着用する。
- (6)緊急避難時(GKが怪我等で交代した場合で交代可能なGKがない場合)に、フィールドプレーヤーがゴールキーパーになる場合は、シャツのみの交換でショート、ストッキングは、その試合ですでに着用しているものでもよい。  
戦術的交代の場合はシャツ、ショート、ストッキングは試合登録されたGKユニフォームを着用する
- (7)GKは試合開始時には試合登録されたGK登録のユニフォームを上下ともに着用すること。  
勝敗を決めるためのPK時にフィールドプレーヤーがゴールキーパーになる場合はシャツのみの交換でよい。番号については試合登録された番号とする。その場合フィールドプレーヤーになるゴールキーパーもシャツを交換する。番号については試合登録された番号とする。
- (8)アンダーシャツは、チームで統一したものであればユニフォームと同色である必要はない。アンダーショートおよびタイツも同様とする。
- (9)ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同色でなくても良い。
- (10)フィールド上にアームバンド等を着用したキャプテンがいることを必須としない。

#### 15 テクニカルエリア

- (1)テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員 8 名、引率指導者 2 名以上 3 名以内。
- (2)その都度ただ 1 名の引率指導者のみが「戦略的指示」を伝えることができる。

#### 16 審判員

初日のリーグ戦と 2 日目の準決勝、3 位決定戦、決勝戦については 1 人の主審と 2 人の副審、第 4 の審判員が指名される。2 日目のフレンドリーマッチは、1 人の主審と補助審判が指名される。

#### 17 警告・退場

- (1)競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
- (2)本大会において、異なる試合において警告を 2 回受けた選手・役員は、次の 1 試合への出場を禁ずる。
- (3)本大会において退場を命じられた選手・役員は、次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については一般社団法人島根県サッカー協会規律委員会で決定する。

#### 18 組み合わせ

組み合わせは、あらかじめ県 4 種常任部会で抽選により決定する。

各支部第 1 代表を A~D のグループに抽選で振り分ける。各支部第 2 代表は同一支部の第 1 代表と同じグループにならないように抽選する。その他のチームについてはフリー抽選とする。

#### 19 参加料

12,000 円(大会 1 日目本部にて徴収する)

#### 20 権利

本大会上位 4 チームには 6 月 27 日(土)~28 日(日)に開催される第 42 回全山陰 U-12 サッカー選手権大会(開催地:鳥取県)への参加権利を与える。(参加権利を得たチームが出場を辞退した場合には、上位チームから順に 4 種委員長推薦する)

#### 21 備考

- ・本大会中の選手の傷害について、主催者及び主管者は応急処置をするものの、一切の責任は負えない。
- ・メンバー表は 2 部作成(1 部は本部提出, 1 部は相手チーム)本部提出は当該試合の開始 30 分前までに済ませること。
- ・監督会議は行わない。会場使用等について事前配布の文書を熟読し確認しておくこと。
- ・開会式は行わない。閉会式は上位 4 チームで行う。

#### 22 申し込み(エントリー)

2026 年 5 月 31 日(日)必着で下記へ電子媒体(e-mail)にて申し込むこと。

大会当日、押印されたものを持参する必要はない。

##### 【申込先】

一般社団法人島根県サッカー協会第 4 種委員会 副委員長 荒木 直人

(申込先は、出場チームに連絡済み)

##### 【本大会の問い合わせ先】

一般社団法人島根県サッカー協会第 4 種委員会委員長 安部 満明

(問い合わせ先は、出場チームに連絡済み)